



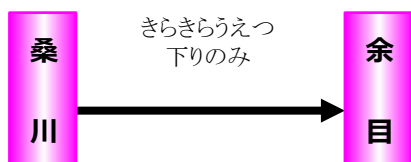
2018年6月28日
新潟支社

きらきらうえつ車内で庄内町「夏宵まつり」を実演PR

山形県庄内町の余目駅前にて、毎年8月12日に行われている「夏宵まつり」をPRするため、踊り手グループが7月21日(土)のきらきらうえつ(下り)にて車内で実演いたします。桶太鼓等を楽しんでいただくとともに、夏宵まつりへもぜひお越しください。

夏宵まつり PR 車内イベント情報

- 実施日 2018年7月21日(土)
- 実施区間 桑川駅～余目駅(片道)
- 編成等 きらきらうえつ 485系 4両・全車指定席(定員116名)
- イベント内容 踊り手グループの一部数名がきらきらうえつに乗り込んで肩掛けした桶太鼓をたたきながら演奏いたします。
- その他 「食の都庄内」産直イベントも開催いたします。
※9月までの毎月第3土曜日に行っています。
- 運転時刻 11:27 発 12:41 着



夏宵まつり

開催日 平成30年8月12日(日) 18:00～20:50(予定)
会場 庄内町余目駅前～茶屋町通り
内容 夏宵まつりのオリジナルの「ひりゅうはやし飛龍囃子」にあわせて、各チーム独自の振り付けと衣装で踊りながらパレードするまつりです。

余目飛龍伝説とは…

余目の深川集落にある金沼には、その昔一匹の龍が住んでいました。龍は毎年夏になると嵐を起こして農作物に被害をもたらし、村人達にとっても恐れられていました。危害を加えられた村人達は途方に暮れ、何とか龍におとなしくしてもらおうと、毎年一人ずつ村の娘を生贄にすることによってその難を免れていました。ある日、余目一美しい娘に白羽の矢が立ち、この娘が龍に近づき心を込めて訴えたところ、不思議なことに龍はその姿を見せなくなったといひます。これを機に家内安全・五穀豊穰を祈願するようになりました。

お問い合わせ先 庄内町観光協会 夏宵まつり戦略会議事務局
TEL 0234-42-2922



※画像は全てイメージです。実施内容は変更となる場合があります。予めご了承ください。